



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 もしもしホットライン
コード番号 4708 URL <http://www.moshimoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中込 純
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 多田 雅彦

TEL 03-5351-7200

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	55,220	△9.3	2,765	△40.4	2,881	△38.9	1,854	△35.8
26年3月期第3四半期	60,910	△22.3	4,640	△59.6	4,715	△59.3	2,886	△57.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,884百万円 (△35.2%) 26年3月期第3四半期 2,907百万円 (△57.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	26.90	—
26年3月期第3四半期	41.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
27年3月期第3四半期	52,015	—	42,080	—	80.8	609.83
26年3月期	50,510	—	42,043	—	83.1	608.77

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 42,030百万円 26年3月期 41,956百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
27年3月期	—	14.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	75,000	△5.3	3,860	△29.2	3,920	△30.1	2,500	△27.6	36.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細につきましては、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	69,503,040 株	26年3月期	69,503,040 株
27年3月期3Q	582,036 株	26年3月期	582,036 株
27年3月期3Q	68,921,004 株	26年3月期3Q	68,921,004 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、基調としては緩やかな回復を続けました。当社グループが属するBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）業界では、企業の構造改革やコスト削減推進による堅調なアウトソーシング需要に加え、一部では販売拡大に伴う発注量増加の動きが見られました。

こうした中、当社グループは昨年度受注した製造、情報、流通向けを中心に業務が拡大し、当第3四半期連結会計期間（3ヵ月間）において段階的に収益化したほか、官公庁向けや衆議院選挙に伴う世論調査業務などのスポット業務を受託いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は55,220百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益は2,765百万円（同40.4%減）、経常利益は2,881百万円（同38.9%減）、四半期純利益は1,854百万円（同35.8%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間においては、前年同期にあった大型業務終了の影響を受け、特に利益面において減少しておりますが、既存業務の収益性改善などに取り組んでおり、四半期（3ヵ月間）ベースでは改善が進んでおります。

セグメント別の業績は、次の通りです。

テレマーケティング事業

インバウンドサービスは、前年同期にあった公益向けスポット業務の終了や通信、放送向け業務の縮小といったマイナス要因を製造、情報、流通向け業務の拡大や官公庁向けスポット業務の獲得により補いました。この結果、同サービスの売上高は、31,991百万円（同5.1%増）となりました。

アウトバウンドサービスは、衆議院選挙に伴う世論調査業務の受託があったものの、通信、放送向け業務縮小などの影響により、同サービスの売上高は、4,312百万円（同16.5%減）となりました。

テレマーケティング関連サービスは、前年同期にあった官公庁向け大型業務の終了の影響が大きく、同サービスの売上高は、13,387百万円（同31.3%減）となりました。

フィールドオペレーション事業

フィールドオペレーション事業は、訪問サービスにおいて業務効率改善による売上拡大などがあったものの、店頭サービスにおいて一部業務の縮小や採算性向上を目的とした選別受注を強化したことなどにより、同事業の売上高は5,009百万円（同5.7%減）となりました。

その他

主に連結子会社である株式会社ヴィクシアのデジタルマーケティング関連売上で構成されておりますが、その連結売上高は519百万円（同3.8%増）となりました。

なお、デジタルマーケティング関連サービスの売上高は、純額表示による方法を採用しておりますが、総額表示による方法を用いた場合、同サービスの売上高は、2,264百万円（同6.8%減）となります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、52,015百万円となり、前連結会計年度末比1,505百万円の増加となりました。これは新規業務獲得に伴う仕掛品の増加や受取手形及び売掛金の増加によるものです。また、法人税等の還付や売上債権の回収により得た資金の一部は、資金運用を目的とした資金の寄託（預け金）を行っております。

負債は9,935百万円となり、前連結会計年度末比1,468百万円の増加となりました。これは、未払金の減少、及び未払消費税等や未払法人税等の増加によるものです。

なお、純資産は42,080百万円となり、自己資本比率は80.8%と、前連結会計年度末から2.3ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月17日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準とし、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が239,054千円増加し、利益剰余金が153,855千円増加しております。また当第3四半期連結累計期間の連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,861,064	10,756,222
受取手形及び売掛金	9,218,998	9,894,245
仕掛品	1,228,094	1,868,160
貯蔵品	16,562	17,499
預け金	16,000,000	18,000,000
その他	2,544,711	1,201,504
貸倒引当金	△11,307	△11,423
流動資産合計	39,858,124	41,726,208
固定資産		
有形固定資産	2,018,289	1,695,027
無形固定資産		
のれん	91,857	62,828
その他	701,014	630,601
無形固定資産合計	792,872	693,430
投資その他の資産	7,840,826	7,900,667
固定資産合計	10,651,987	10,289,125
資産合計	50,510,112	52,015,333
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,513,662	1,517,082
未払金	4,858,384	4,379,455
未払法人税等	123,209	578,375
賞与引当金	488,953	318,777
役員賞与引当金	34,000	17,500
資産除去債務	19,132	4,945
その他	561,357	2,255,192
流動負債合計	7,598,700	9,071,329
固定負債		
役員退職慰労引当金	26,720	20,290
退職給付に係る負債	219,172	226,924
資産除去債務	622,462	616,671
固定負債合計	868,355	863,886
負債合計	8,467,055	9,935,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,256	998,256
資本剰余金	1,202,750	1,202,750
利益剰余金	40,397,812	40,407,065
自己株式	△592,315	△592,315
株主資本合計	42,006,503	42,015,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,595	45,003
為替換算調整勘定	△54	1,050
退職給付に係る調整累計額	△39,018	△31,530
その他の包括利益累計額合計	△49,667	14,523
少数株主持分	86,221	49,836
純資産合計	42,043,057	42,080,117
負債純資産合計	50,510,112	52,015,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	60,910,055	55,220,809
売上原価	50,732,780	47,165,228
売上総利益	10,177,275	8,055,580
販売費及び一般管理費	5,537,014	5,290,371
営業利益	4,640,260	2,765,209
営業外収益		
受取配当金	23,516	29,227
還付加算金	2,438	24,933
受取利息	22,735	19,377
その他	43,685	48,297
営業外収益合計	92,375	121,835
営業外費用		
為替差損	4,972	5,096
持分法による投資損失	8,749	-
その他	3,101	81
営業外費用合計	16,823	5,178
経常利益	4,715,813	2,881,866
特別利益		
投資有価証券売却益	-	13,920
保険解約返戻金	35,407	10,239
その他	1,823	-
特別利益合計	37,230	24,159
税金等調整前四半期純利益	4,753,043	2,906,026
法人税、住民税及び事業税	1,104,079	1,130,797
法人税等調整額	806,159	△45,509
法人税等合計	1,910,238	1,085,287
少数株主損益調整前四半期純利益	2,842,804	1,820,738
少数株主損失(△)	△43,913	△33,368
四半期純利益	2,886,718	1,854,107

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,842,804	1,820,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,508	55,598
退職給付に係る調整額	-	7,488
持分法適用会社に対する持分相当額	1,828	1,104
その他の包括利益合計	64,337	64,191
四半期包括利益	2,907,142	1,884,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,951,056	1,918,298
少数株主に係る四半期包括利益	△43,913	△33,368

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	55,097,940	5,311,814	60,409,755	500,300	60,910,055	—	60,910,055
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,057	18,385	24,442	52,937	77,379	△77,379	—
計	55,103,997	5,330,199	60,434,197	553,238	60,987,435	△77,379	60,910,055
セグメント利益 又は損失(△)	4,550,766	123,387	4,674,153	△33,895	4,640,258	2	4,640,260

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルマーケティング関連売上高を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	49,691,755	5,009,763	54,701,519	519,290	55,220,809	—	55,220,809
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12,879	213,949	226,828	98,684	325,512	△325,512	—
計	49,704,635	5,223,712	54,928,347	617,974	55,546,322	△325,512	55,220,809
セグメント利益 又は損失(△)	2,600,291	208,110	2,808,401	△43,196	2,765,204	4	2,765,209

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルマーケティング関連売上高を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。